

【まばたき率を用いた眠気心理分析】 Affectiva Inc

①要約：

この発明は、瞬き率を用いた眠気審議分析に関するものであり、車両の運転中に眠気や倦怠感を分析し、休憩や環境調整、車両の制御に利用することを目的としています。

②目的：

この発明の目的は、車両の運転手の眠気や精神状態を推測するために、瞬きイベントの分析を行い、その情報を基に休憩や環境調整、車両の制御を行うことです。

③新規性：

この発明は、運転手の精神状態を判断するために、目の瞬きに着目している点が新規性を持っています。また、ビデオ解析を通じて瞬きイベントの持続時間や頻度を評価し、眠気の推測に基づく上方補正を行う手法も新規性があります。

④独自性：

この発明の独自性は、フィフティフィフティ場所が提供する表情と感情の認識 AI 技術を活用しており、他の技術と組み合わせることで、車両の安全性やドライブの快適さを向上させる点にあります。また、医療や教育分野においても、感情認識 AI が持つ情報の利用価値を活かして新たなアプリケーションを提供する点でも独自性を持っています。

⑤経済価値：

この発明は、運転時の眠気や倦怠感を推測するための技術として、車両メーカーや自動車関連企業にとって有益なものです。また、フィフティフィフティ場所が提供する感情認識 AI の技術は、広告やマーケティング、教育など様々な分野で利用され、経済的な付加価値を生み出すことが期待されます。そのため、この発明は経済的な価値を持つと言えます。